

# 公式記録

## 平成18年度兵庫県高等学校サッカー新人大会

### 三位決定戦 【39】

主審  
署名

奥山 恒平

日時 2007年 2月 12日 (月) 11:02 キックオフ 会場 ア斯巴五色メイングラウンド

天候 晴 風 弱風 ピッチ 芝・クレー 状態 良好・不良・泥沼 試合形式 70分 / 延長 0分 PK戦 有

審判員 辺見 康裕 会場主任 堀口 泰司 記録 岡本 進司 / 赤松正人 観衆 200人

主審 奥山 恒平 副審1 横田 滋 副審2 後藤 伸顕 第4の審判員 鴻谷 文夫

チーム名	kick off				0	前半	0	チーム名	kick off			
三田学園高校	先	0	背番号	O X	0	後半	1	神戸国際大学附属高校	先	1	背番号	O X
					延前							
					延後							
					PK戦							

交代 No.	OUT時間	シュート				得点	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	得点	シュート				交代 No.	
		延後	延前	後半	前半									前半	後半	延前	延後		
						辰家 宏太	2年	12	GK	GK	1	増本 圭介	1年						分
						宮脇 晶士	2年	4	DF	DF	2	一岩 宏樹	2年						分
						稲田 篤士	2年	5	DF	DF	3	中山 啓	1年						分
	69分				1	溝畑 弦	2年	6	DF	DF	4	真壁 亨平	2年						分
						大津 昌宏	1年	13	DF	DF	5	宗和 慶介	2年						分
					1	田畑 翔利	2年	7	MF	MF	13	瀧口 翔太	2年						分
						石出 晃也	2年	14	MF	MF	6	田島 宗一郎	1年						HT分
					1	中上 智貴	2年	18	MF	MF	7	山本 章太郎	1年						分
	63分				1	渡部 一徳	2年	23	MF	MF	10	藤田 浩平	2年						分
	50分					前 寛彰	2年	11	FW	FW	16	大西 僚	2年						HT分
	22分					山田 恭輔	2年	21	FW	FW	9	宮野 翔吾	2年		1				69分
						鈴木 敏之	2年	1	GK	GK	12	高橋 優人	1年						分
						家山 昂	2年	2	DF	GK	21	土井 貴之	2年						分
						松井 翔士郎	1年	3	DF	DF	17	材木 力斗	2年						分
						今西 隆志	2年	10	DF	DF	15	山本 貴大	2年						分
6						宮本 篤史	1年	15	MF	DF	23	川北 裕之	2年						分
23						川上 雄太郎	1年	16	MF	MF	18	玉野 翔大	2年						分
						樋口 貴史	2年	17	MF	MF	14	山崎 崇史	2年						分
11						嶋津 友貴	1年	24	FW	FW	8	松本 健	2年	1		1			分
21						田上 正典	1年	25	FW	FW	11	谷口 淳哉	2年			1			分

時間	警・退	No.	氏名	事由	福原 幸明				監督				八木 重光				時間	警・退	No.	氏名	事由
					合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	25分	警	16	大西 僚	ラフ	
					5			2	3	シュート	1	2			3						
					8			3	5	GK	2	4			6						
					4			3	1	CK	0	0			0						
					7			4	3	直接FK	2	5			7						
					0			0	0	間接FK	1	2			3						
					0			0	0	(ワケ付)	1	2			3						
					0			0	0	PK	0	0			0						

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例: ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS														
		55分	神戸国際大附	8	松本	0-1	中央2	⑩	→	中央1	⑧	右足	S							
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															

戦評者 所属【神戸市立科学技術高等学校】 氏名【岩堀 宏祐】

前半は、両チーム4-4-2 (DFライン) で戦った。立ち上がり三田のサイドバックがFWにロングフィードを行い、国際は陣内 (深い位置) でのプレーが続く。国際はサイドを使った攻撃を行い、何度か三田のDFの裏を奪うもののシュートまではいかなかった。両チームともフィードのミスが多く、蹴り合いになるが、両チームキーパーを中心にDFが集中しておりシュートを打たせず前半を終える。後半、国際はサイドに突破力のある⑧松本、ポストのできる⑩谷口を投入した。国際の裏への攻撃に三田はクリアにより止める。三田のFW陣がそのクリアを拾い出すと両チームのロングフィードが増えだした。国際は相手キーパーからのキックをヘディングで競り勝ち相手に流れを掴ませなかった。後半20分三田のミスで国際⑩藤田のががさず⑧松本にスルーパス。キーパーと1対1となり、松本は落ち着いてゴールに流し込んだ。三田は残り10分3トップにしてクロスを多く入れるものの国際の堅い守りに阻まれゴールを奪うことが出来なかった。